

## 自動車環境対策の取組について

## - あいち新世紀自動車環境戦略及び自動車NOx・PM総量削減計画における目標の達成状況 -

あいち新世紀自動車環境戦略並びに愛知県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画に掲げる目標の達成状況は、表1及び表2のとおりである。

二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）浮遊粒子状物質（SPM）及び騒音の環境基準の達成率は、ほぼ横ばいで推移している。

目標の達成状況については、エコカー普及、自動車排出ガス測定局の設置、エコドライブ啓発等は概ね順調に進捗しているが、温室効果ガスの削減及びエコ・ステーション設置については、厳しい状況にある。

窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）及び粒子状物質（PM）の排出量については、自動車NOx・PM法等による規制の効果が今後さらに表れてくると考えられる。

表1 あいち新世紀自動車環境戦略の目標の達成状況

作戦名	目標年度	目 標	達 成 状 況	コ メ ン ト
めざすべき大気環境の姿	2005	NO <sub>2</sub> の環境基準達成（100%）	達成率 97%（99 局中 96 局達成） 2006 年度	環境基準の達成率は、ここ数年ほぼ横ばいで推移している。
	2010	SPM の環境基準達成（100%）	達成率 96%（98 局中 94 局達成） 2006 年度	環境基準の達成率は、ここ数年ほぼ横ばいで推移してきたが、2006 年度は、達成率がやや上昇した。
		騒音の環境基準達成（100%）	達成率 78% 2005 年度	継続した評価区間では、ほぼ横ばいの状況にある。
		温室効果ガス 6%削減（対 1990 年比）	9.9%の増加 2004 年度	温室効果ガスは増加していることから、平成 17 年 1 月に「あいち地球温暖化防止戦略」を策定し、施策を推進している。
エコカー導入作戦	2005	エコカー100万台普及 エコ・ステーション 65 基設置	エコカー約 178 万台普及 2007 年 3 月末現在	2005 年度までのエコカー100万台普及の目標は達成済み。 2005 年度までのエコ・ステーション 65 基設置の目標達成は、できなかった。
	2010	エコカー300万台普及 エコ・ステーション 200 基設置	エコ・ステーション 38 基設置 2007 年 3 月末現在	
ディーゼル車クリーン作戦	2010 年度までの早い段階	ディーゼル車排出ガスの総 PM 排出量半減（対 2000 年度比）	削減率 38.4% 2005 年度	総 PM 排出量は順調に削減されており、今後、自動車排出ガスの新長期規制や自動車 NO <sub>x</sub> ・PM 法に基づく車種規制の効果が期待できることから、目標達成は可能と思われる。
環境監視・情報提供作戦	2005	自動車排出ガス測定局を倍増（20 局以上増設）（23 局から 43～46 局に）	今までに 23 局増設し、計 46 局 2006 年度末現在	2006 年度中に 3 局設置した。 2005 年度中に目標（20 局以上増設）は達成済み。
エコドライブ実践作戦	2005	ドライバー300万人に啓発活動を実施	延べ約 679 万人に啓発活動を実施 2007 年 9 月末現在	ドライバー300万人に対する啓発活動については、達成済み。
	2010	全てのドライバーに啓発活動を実施し、ドライバー全員がエコドライブ実践		

表2 自動車NOx・PM総量削減計画の目標の達成状況

項 目	目標年度	目 標	達 成 状 況	コ メ ン ト
NO <sub>x</sub> ・PM 対策地域内（61 市町村：平成 13 年 11 月 1 日現在）における自動車排出総量	2005 （平成 17 年度）	自動車排出 NO <sub>x</sub> 量 20,978 t / 年 自動車排出 PM 量 2,046 t / 年	自動車排出 NO <sub>x</sub> 量 20,900 t / 年 自動車排出 PM 量 2,030 t / 年 2005 年度	NO <sub>x</sub> 及び PM の排出量は順調に削減されており、今後、自動車排出ガスの新長期規制や自動車 NO <sub>x</sub> ・PM 法に基づく車種規制の効果が期待できることから、目標達成は可能と思われる。 <参考> 2010 年推計排出量：NO <sub>x</sub> 量 12,207 t / 年 PM 量 722 t / 年
	2010 （平成 22 年度）	自動車排出 NO <sub>x</sub> 量 12,459 t / 年 自動車排出 PM 量 725 t / 年		